

和歌山県の地震

令和4年4月

1. 和歌山県の地震活動

震央分布図	・・・・・・・・ 1
概況	・・・・・・・・ 1
断面図	・・・・・・・・ 2
和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧	・・・・・・・・ 3
震度分布図	・・・・・・・・ 4

2. 地震一口メモ

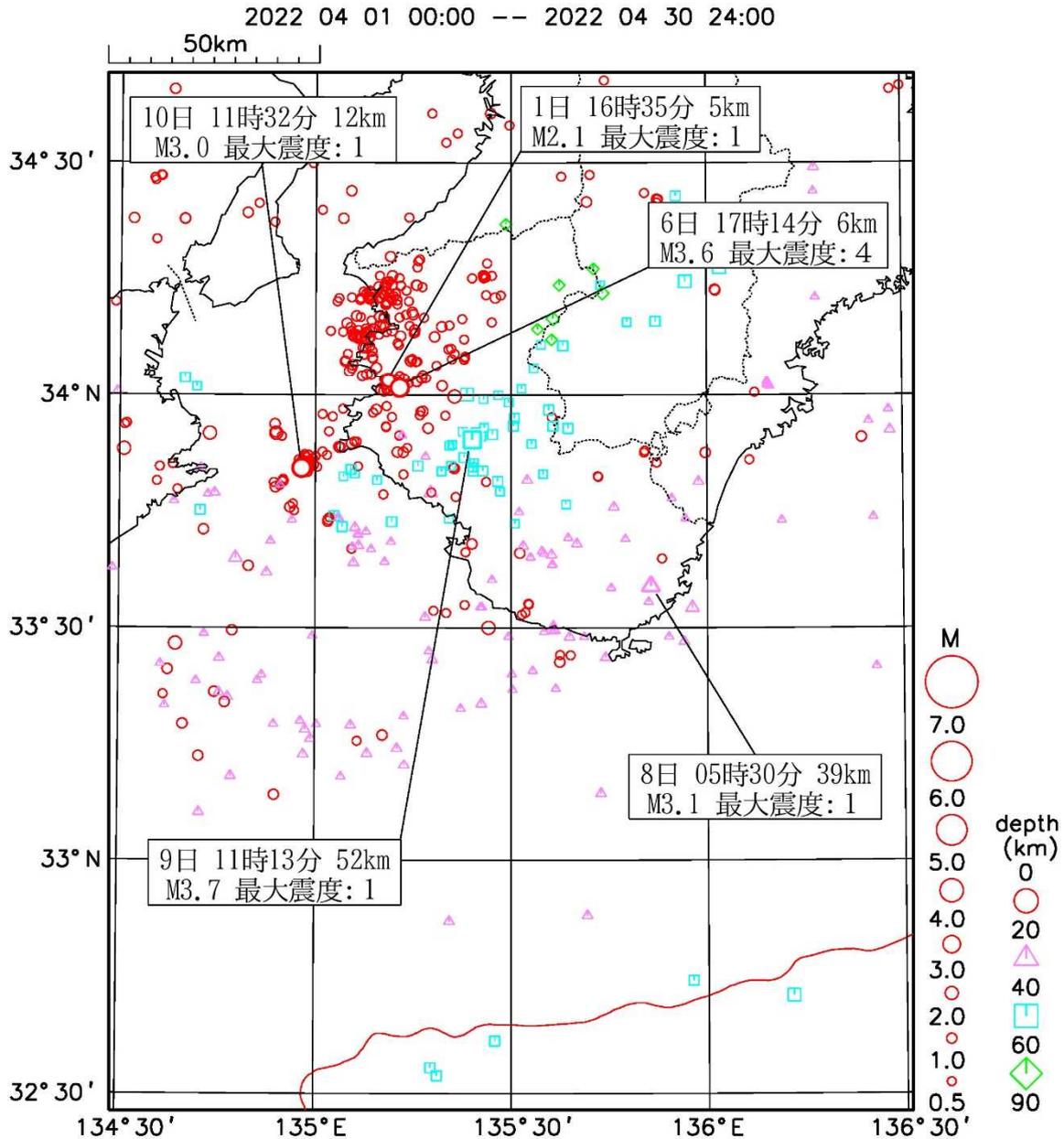
活火山について	・・・・・・・・ 6
---------	------------

- * この資料に使われている震源要素（北緯・東経）は、世界測地系に基づいています。
- * この資料の地震の震源要素は暫定値を使用しています。震度データを含めて再調査した後、修正することがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- * この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

和歌山地方気象台

1. 和歌山県の地震活動

【震央分布図】

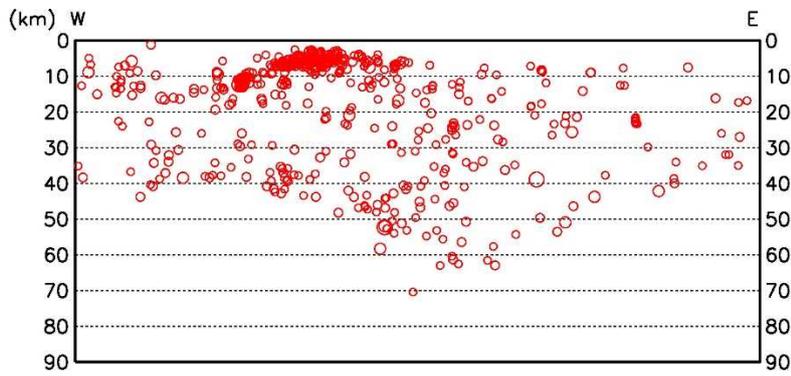
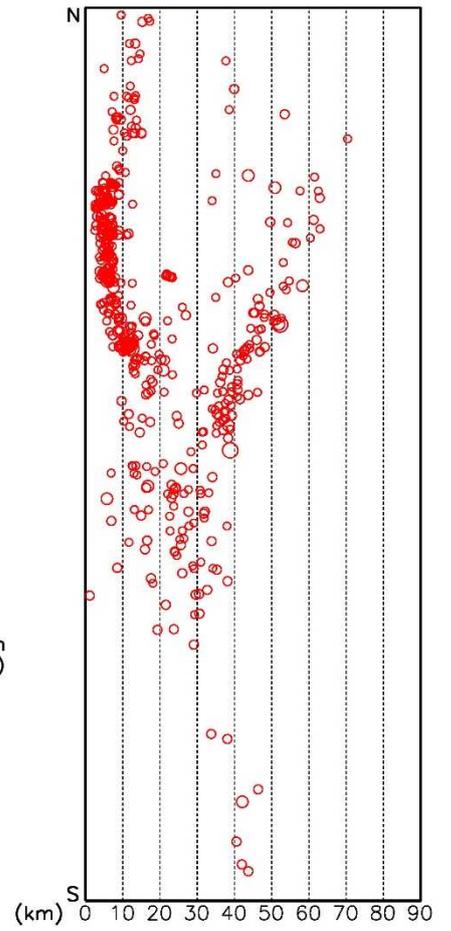
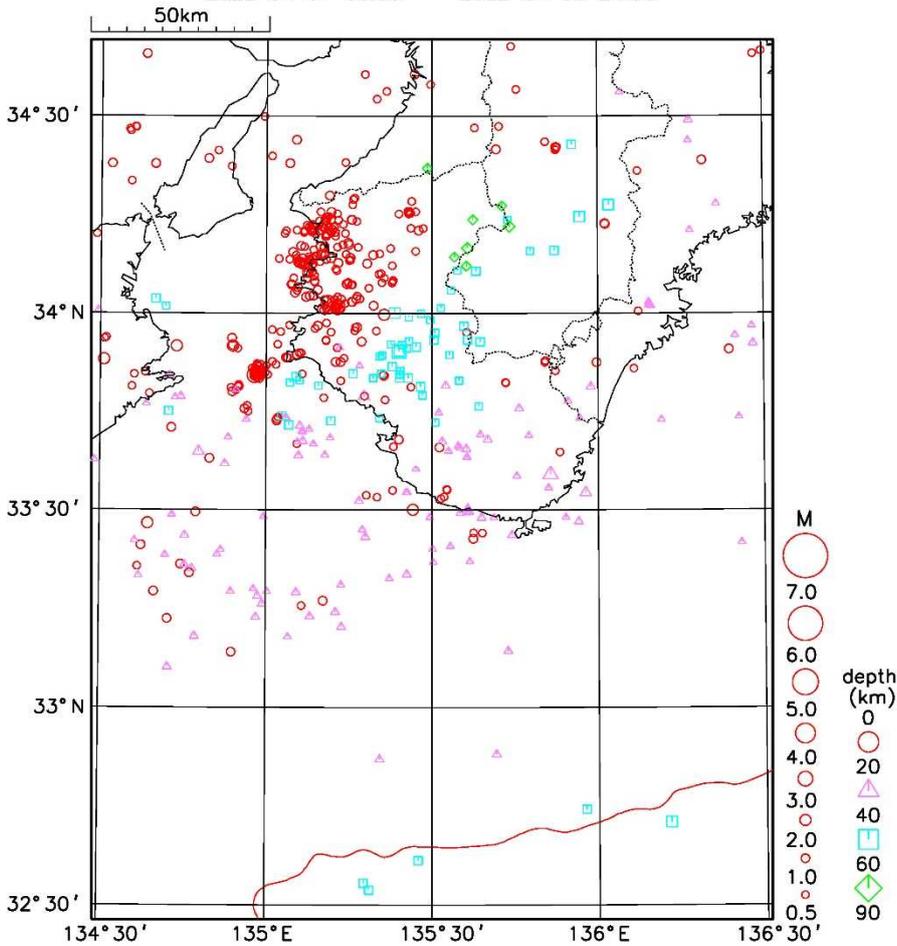


【概況】

4月の震央分布図内で震源決定した地震のうち、マグニチュード（M）2.0以上の地震は19回（前月は32回）でした。そのうち最も規模の大きかった地震は、9日11時13分和歌山県南部の地震（深さ52km、M3.7）でした。この地震はフィリピン海プレート内部で発生しました。
4月に和歌山県内で震度1以上を観測した地震は、6回（前月10回）でした。

【断面図】

2022 04 01 00:00 -- 2022 04 30 24:00



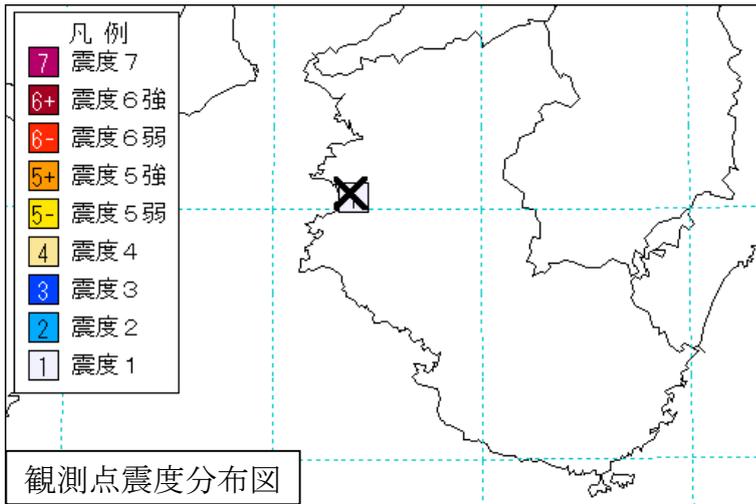
【 和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧 】

発震時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度（和歌山県内のみ掲載）					
2022年04月01日16時35分	和歌山県北部	34° 01.9' N	135° 11.1' E	5km	M2.1
和歌山県 震度 1：湯浅町青木*					
2022年04月06日17時14分	和歌山県北部	34° 00.9' N	135° 12.9' E	6km	M3.6
和歌山県 震度 4：湯浅町青木*					
震度 3：和歌山広川町広*					
震度 2：海南市下津*, 有田市箕島, 有田市初島町*, 紀美野町下佐々*, 有田川町下津野*					
有田川町中井原*					
震度 1：和歌山市男野芝丁, 和歌山市一番丁*, 海南市南赤坂*, 御坊市菌					
和歌山日高町高家*, 由良町里*, みなべ町土井, 日高川町土生*, 日高川町高津尾*					
日高川町川原河*, 紀美野町神野市場*, 有田川町清水*, 田辺市本宮町本宮*					
2022年04月08日05時30分	和歌山県南部	33° 35.3' N	135° 51.3' E	39km	M3.1
和歌山県 震度 1：田辺市中辺路町栗栖川*, すさみ町周参見*					
2022年04月09日11時13分	和歌山県南部	33° 54.2' N	135° 24.0' E	52km	M3.7
和歌山県 震度 1：御坊市菌, 湯浅町青木*, 由良町里*, みなべ町土井, みなべ町芝*					
田辺市中辺路町近露, 田辺市中辺路町栗栖川*, 田辺市本宮町本宮*					
田辺市中屋敷町*, 白浜町消防本部, 白浜町日置*, 上富田町朝来*					
すさみ町周参見*					
2022年04月10日11時32分	紀伊水道	33° 50.5' N	134° 57.8' E	12km	M3.0
和歌山県 震度 1：湯浅町青木*					
2022年04月25日13時10分	京都府南部	35° 02.4' N	135° 35.0' E	14km	M4.1
和歌山県 震度 1：橋本市東家*					

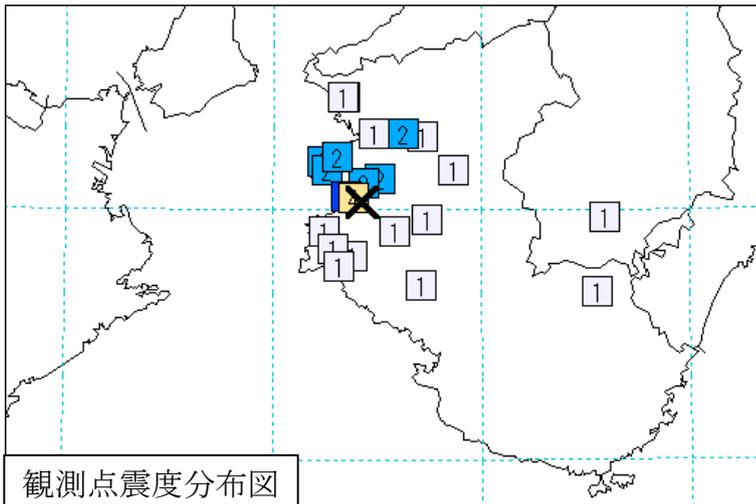
名の最後に*のついている地点は、和歌山県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【震度分布図（図中の×は震央）】

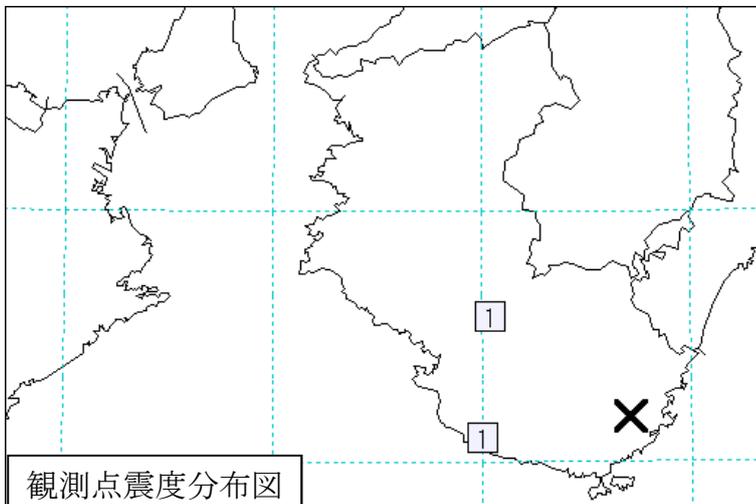
2022年04月01日16時35分 和歌山県北部の地震（深さ5km、M2.1）



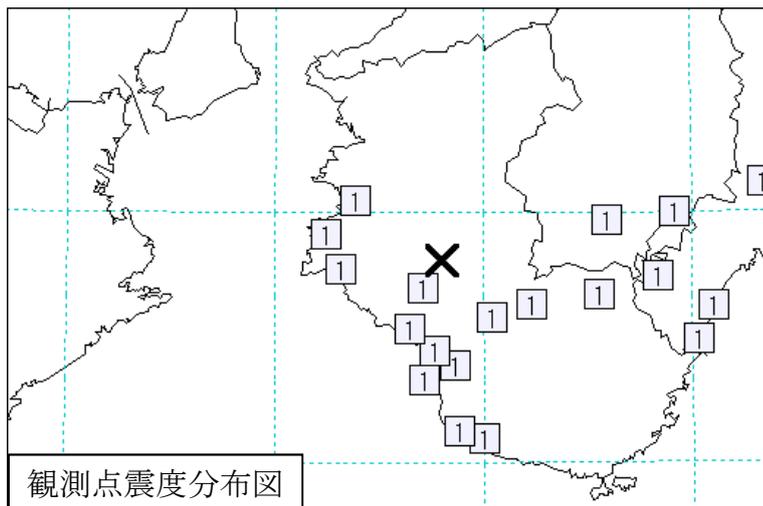
2022年04月06日17時14分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M3.6）



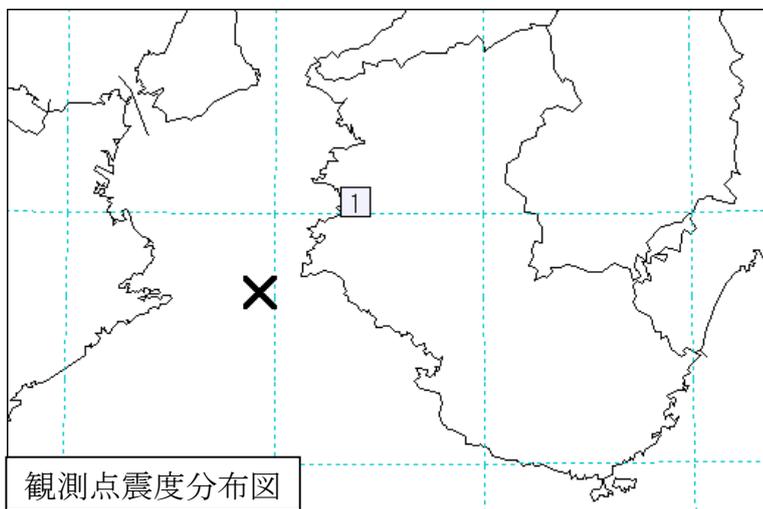
2022年04月08日05時30分 和歌山県南部の地震（深さ39km、M3.1）



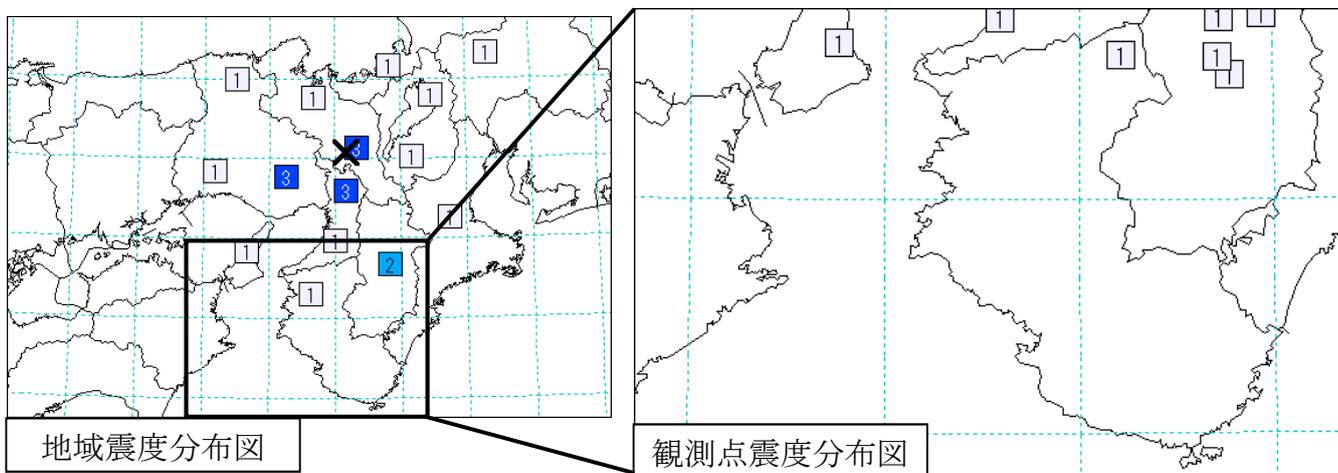
2022年04月09日11時13分 和歌山県南部の地震（深さ52km、M3.7）



2022年04月10日11時32分 紀伊水道の地震（深さ12km、M3.0）



2022年04月25日13時10分 京都府南部の地震（深さ14km、M4.1）



2. 地震一口メモ 活火山について

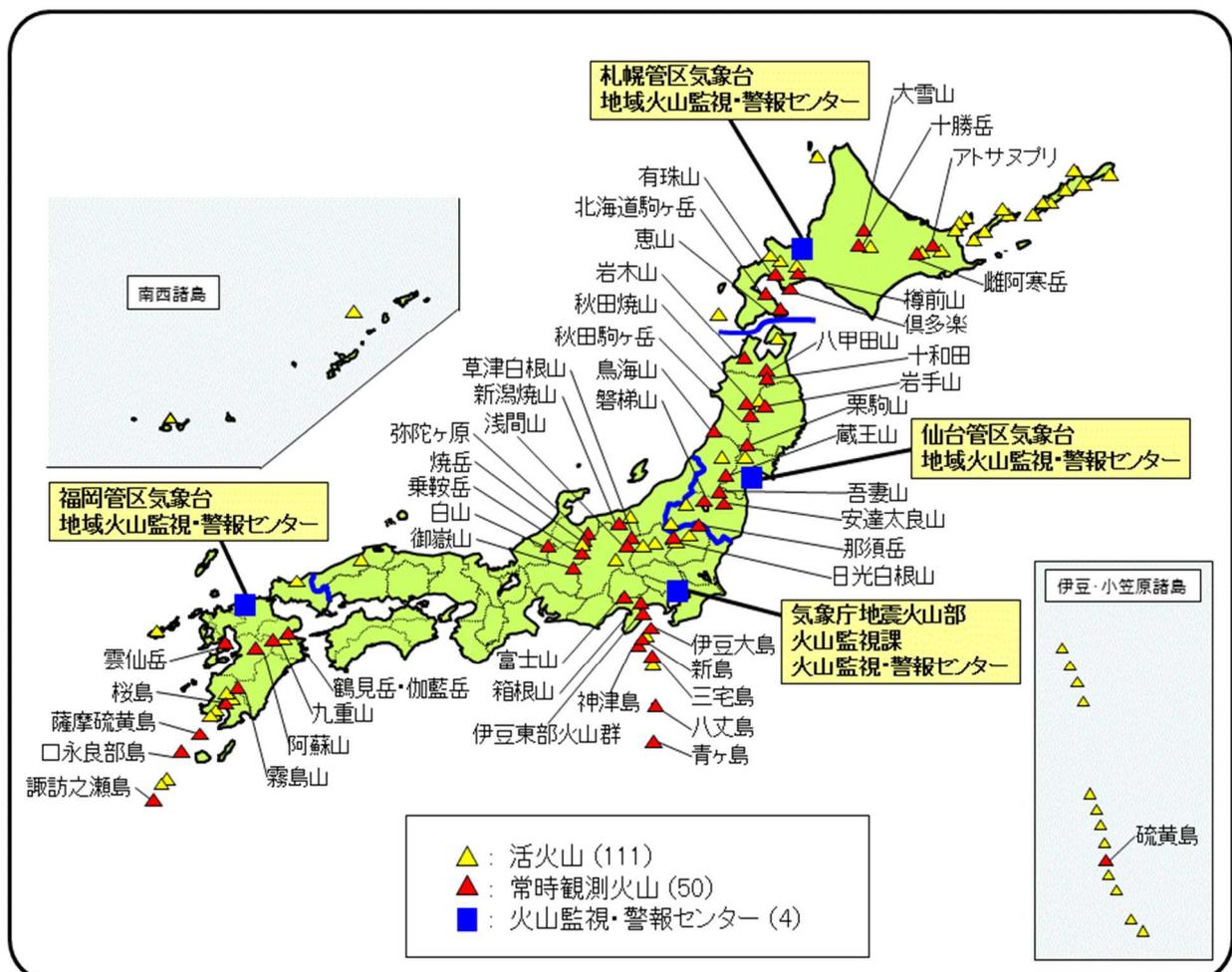
和歌山県及び周辺の府県には活火山が無く、火山災害とその対策に馴染みが薄いかもしれませんが、登山や旅行などで活火山へ立ち入ることがあるかもしれませんので、活火山について知っておきましょう。

●活火山の監視

概ね過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山を活火山としています。世界には、約1,500の活火山があり、そのうち日本には111の活火山があります。

気象庁本庁（東京）に設置された「火山監視・警報センター」、札幌・仙台・福岡の各管区気象台に設置された「地域火山監視・警報センター」で、全国111の活火山の火山活動を監視しています。111の活火山のうち、「火山防災のために監視・観測体制の充実等が必要な火山」として火山噴火予知連絡会によって選定された50火山については、噴火の前兆を捉えて噴火警報等を適確に発表するために、地震計、傾斜計、空振計、GNSS観測装置、監視カメラ等の火山観測施設を整備し、関係機関（大学等研究機関や自治体・防災機関等）からのデータ提供も受け、火山活動を24時間体制で常時観測・監視しています（常時観測火山）。

全国111の活火山を対象として、観測・監視の成果を用いて火山活動の評価を行い、居住地域や火口周辺に危険を及ぼすような噴火の発生や拡大が予想された場合には「警戒が必要な範囲」（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）を明示して噴火警報を発表しています。



図の出典：気象庁ホームページ

●火山登山者向けの情報提供ページ

気象庁ホームページの「火山登山者向けの情報提供ページ」 (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/map_0.html) で、個々の火山毎に発表している火山情報等が確認できます。

また、常時観測火山のうち、噴火警戒レベルが運用されている49の火山（令和4年3月現在）は、噴火警戒レベルも確認することができます。噴火警戒レベルとは、火山活動の状況に応じて「警戒が必要な範囲」と防災機関や住民等の「とるべき防災対応」を5段階に区分して発表する指標です。



◎パンフレット「火山 - その監視と防災 - 」

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/kazan/index.html>

◎リーフレット「火山への登山のしおり」

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/shiori/index.html>

◎リーフレット「噴火警報と噴火警戒レベル」

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/funka/index.html>

◎内閣府ホームページ「火山への登山のそなえ」

https://www.bousai.go.jp/kazan/kazan_sonae/index.html